

2023 年度 いじめ防止対策プログラム 全体計画

加古川市立平岡北小学校

- 基本理念
- ①学校の内外を問わず、いじめが行われないようにする。
 - ②いじめの影響や問題について、児童生徒が理解を深められるようにする。
 - ③家庭、地域、関係機関との連携のもと、いじめの問題を克服することを目指す。

□基本目標

いじめのない思いやりに満ちた楽しい学校

- 行動目標
- ① いじめ問題等の解決を図るため、「チーム学校」として組織的な推進体制、検証体制を充実させ、持続可能ないじめ防止対策の構築を図る。
 - ② いじめ問題等の解決を図るため、関係機関と連携した取り組みを推進する。
 - ③ いじめ問題等の未然防止に向けた取組を推進する。
 - ④ いじめ問題等の早期発見・早期対応に向けた取組を推進する。
- ※子ども自らの力で予防・解決できるようにするという観点からも対策を進める。

□基本構想

職員研修・家庭地域啓発等	<ul style="list-style-type: none"> ① 職員会議で、指導方針、全体計画、年間計画の共通理解を図る。 ② PDCA サイクルにより、7月・12月・3月に学期毎のいじめ対策の検証を行う。 ③ いじめ対策や人権教育に関する職員研修を実施する。 ④ いじめ対策委員会を毎月1回開催する。 ⑤ 各月毎に各学年の状況を情報交換する生徒指導情報交換を実施する。 ⑥ 人権教育参観日の実施。 ⑦ PTAによる人権教育研修会と情報モラル講演会の実施。 ⑧ 地区懇談会における人権学習の推進。 ⑨ いじめ防止、子どものSOS発見チェックリスト等の啓発チラシの活用。 ⑩ 学校運営協議会による学校の取組状況の確認。
未然防止に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 「いじめ防止啓発月間」（9月）に児童会による「いじめ防止」活動を実施。 ② 道徳教育の充実を目指し、豊かな心の育成を図る。 ③ 全教育活動における道徳教育・人権教育及び体験活動の充実を図り、「居場所づくり」を重視した学級活動、学年・学校行事の実施。 ④ いじめ問題について児童（生徒）が「主体的」に考え解決しようとする取組を推進する。 ⑤ 学年に応じた情報モラルに関する一斉授業の実施。 ⑥ アセスや学級経営に関する教育相談スキル研修、事例研修の実施。 ⑦ 子ども向け相談行動促進（自殺予防教育）研修の実施と学習の充実。
早期発見・早期対応に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 「学校生活に関するアンケート（アセス）」、「心の相談アンケート」を年2回実施し、子どもの実態を把握するとともに支援策まで確実に実施する。 ② 教育相談コーディネーターを設置し、教育相談を実施する。 ③ 「北っ子アンケート」を3学期に実施し、子どもの実態を把握する。 ④ スクールカウンセラーとの連携協力による相談機能の充実。 ⑤ スクールソーシャルワーカーの積極的活用と事例研修の充実。 ⑥ 不登校児童への支援の充実。 ⑦ スクールアシスタントとの連携・協働の充実。 ⑧ 児童クラブ等の学校外施設とのいじめ防止対策の連携の充実。 ⑨ 「いじめ防止・対応マニュアル」に沿ったチーム学校による組織的な対応を行う。 ⑩ 些細なトラブルであっても、正確かつ積極期にいじめを認知し、組織的な対応を速やかに行う。 ⑪ いじめが犯罪行為として取り扱われるべきと認められる事案等に対して、直ちに警察に相談・通報を行い、適切な援助を求める。 ⑫ いじめ重大事態への適切な行い、いじめの再発防止に努める。